



東北大学



2014年11月12日

報道機関 各位

東北大学 災害科学国際研究所

『緊急被ばく医療セミナー in MIYAGI』の開催について

東北大学/東北大学病院は東北電力女川原子力発電所と東京電力福島第一原子力発電所の二次被ばく医療機関として指定を受けています。緊急被ばく医療の実施には医療だけではなく、被ばく線量評価や放射線防護・除染など様々な専門領域の協力が不可欠となります。東北大学災害科学国際研究所は、緊急被ばく医療に関する核となる組織として“緊急被ばく医療推進センター”を設立しました。緊急被ばく医療体制強化に向けて、以下のとおりセミナーを開催いたします。

一般向けの本セミナーは申込不要で、当日直接会場にお越しいただくことで参加が可能です。ご多忙中とは存じますが、是非ご周知いただけますよう、何卒よろしくご厚意申し上げます。また、当日取材いただける場合は、次項お問合せ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

1. 開催日時及び会場

【日時】 平成26年11月22日(土) 13:30~16:40

【会場】 トラストシティ カンファレンス・仙台 (参加費 無料、定員 100名 先着順)

2. 主 催

東北大学 災害科学国際研究所 緊急被ばく医療推進センター

3. 後 援

仙台市、第3回国連防災世界会議仙台開催実行委員会、公益社団法人 宮城県医師会、  
一般社団法人 宮城県臨床検査技師会、公益社団法人 宮城県放射線技師会

4. プログラム

1. 緊急被ばく医療を含む複合災害に対する東北大学/災害研の取り組み

1) 東北大学 災害科学国際研究所 緊急被ばく医療推進センター設立について

細井 義夫 東北大学 災害科学国際研究所 災害放射線医学分野 教授

2) 第3回国連防災世界会議の概要

柳津 英敬 仙台市総務局 国連防災世界会議準備担当課長

3) 災害医療に対する災害科学国際研究所の役割

江川 新一 東北大学 災害科学国際研究所 災害医学研究部門長

4) 災害拠点である大学病院として -東日本大震災から今後へ-

久志本 成樹 東北大学大学院医学系研究科 救急医学分野 教授

## 2. 安定ヨウ素剤事前配布の現状と課題

### 1) 安定ヨウ素剤による甲状腺防護効果

細井 義夫 東北大学 災害科学国際研究所 災害放射線医学分野 教授

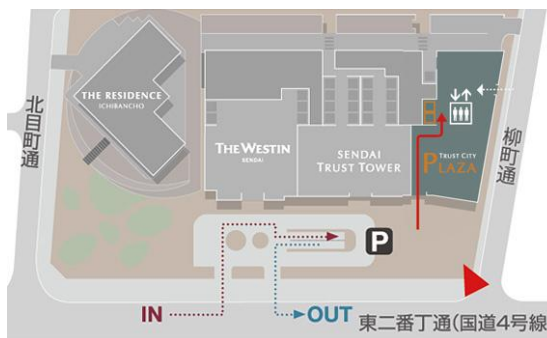
### 2) 宮城県における安定ヨウ素剤配備等について

庄子 寛 宮城県環境生活部 原子力安全対策課

### 3) 国内外の安定ヨウ素剤事前配布の実施・検討状況

山本 尚幸 原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所所長

〈会場案内図〉



トラストシティプラザ  
エントランスより  
エレベーターにて  
5階受付までお上がり  
ください。

※オフィス用エレベーター  
はご利用いただけ  
ませんのでご注意ください。

#### 【お問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所  
緊急被ばく医療推進センター  
災害放射線医学分野

教授 細井 義夫

電話番号：022-717-8132

E-Mail：hosoi@med.tohoku.ac.jp

# 緊急被ばく医療セミナー

## in MIYAGI

【日 時】平成26年11月22日（土）13時30分～16時40分

【会 場】トラストシティ カンファレンス・仙台 トラストシティプラザ 5階  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-9-1

【参加費】無料（定員100名・先着順 直接会場へお越しください）

### 第1部 緊急被ばく医療を含む複合災害に対する東北大学/災害研の取り組み

- 1) 東北大学 災害科学国際研究所 緊急被ばく医療推進センター設立について  
細井 義夫 東北大学 災害科学国際研究所 災害放射線医学分野 教授
- 2) 第3回国連防災世界会議の概要  
柳津 英敬 仙台市総務局 国連防災世界会議準備担当課長
- 3) 災害医療に対する災害科学国際研究所の役割  
江川 新一 東北大学 災害科学国際研究所 災害医学研究部門長
- 4) 災害拠点である大学病院として 一東日本大震災から今後へー  
久志本 成樹 東北大学大学院医学系研究科 救急医学分野 教授

### 第2部 安定ヨウ素剤事前配布の現状と課題

- 1) 安定ヨウ素剤による甲状腺防護効果  
細井 義夫 東北大学 災害科学国際研究所 災害放射線医学分野 教授
- 2) 宮城県における安定ヨウ素剤配備等について  
庄子 寛 宮城県環境生活部 原子力安全対策課
- 3) 国内外の安定ヨウ素剤事前配布の実施・検討状況  
山本 尚幸 原子力安全研究協会 放射線災害医療研究所所長

【主催】東北大学 災害科学国際研究所 緊急被ばく医療推進センター

【後援】仙台市、公益社団法人宮城県医師会  
一般社団法人宮城県臨床検査技師会  
公益社団法人宮城県放射線技師会

【連絡先】〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1

東北大学 災害科学国際研究所 災害放射線医学分野  
東北大学 医学系研究科 放射線生物学分野  
TEL / 022-717-8132 FAX / 022-717-8136



第3回国連防災世界会議  
仙台開催実行委員会